施主様用

UZ124

このたびは、東洋エクステリア製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

快適に使用していただくために

取扱説明書 自然浴生活

リモコン送信器
ーAF2ー

もくじ

1.安全のために必ず守ってください ・・・・・・・・・・1
2.各部の名称 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
3.リモコン送信器の登録方法 ・・・・・・・・・・・・・・・3
　3-1 リモコン送信器の登録 ・・・・・・・・・・・・・・・3
　3-2 親機リモコン送信器がない場合の登録 ・・4
　3-3 リモコン送信器登録の抹消 ・・・・・・・・・・・4
　3-4 シャッター修理専用窓口フリーダイヤル・・・・4
4.使用方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
　4-1 リモコン送信器の操作方法 ・・・・・・・・・・・5
　4-2 ご注意とお願い ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
5.電池の交換方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
　5-1 リモコン送信器の電池交換 ・・・・・・・・・・・6
6.仕様 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6

この取扱説明書の内容は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容(指示)にしたがってください。

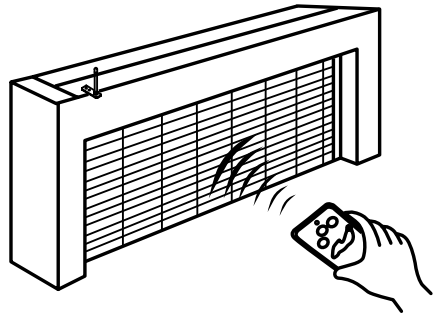
安全に関する記号	記号の意味
⚠警告	取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
⚠注意	取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれがある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。
お願い	取扱いを誤った場合に、製品の損傷または故障のおそれがある内容を示しています。
補足	説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

●製品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用になる前にこの取扱説明書を最後までお読みください。
お読みになったあとは、たいせつに保存してください。

UZ124_200704B

1　安全のために必ず守ってください

⚠注 意

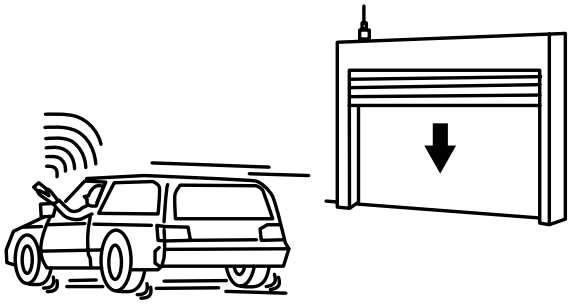


- リモコン送信器で操作する場合は、開閉が終わるまでシャッターが見えるところから離れないでください。人や物があった場合、はさまれるおそれがあります。
- お子様にはリモコン送信器の操作はさせないでください。誤ってはさまれたり、思わぬケガをするおそれがあります。

⚠注 意

- リモコン送信器をズボンの後ポケットなどに入れないでください。誤ってボタンを押してシャッターが動き、ケガをするおそれがあります。

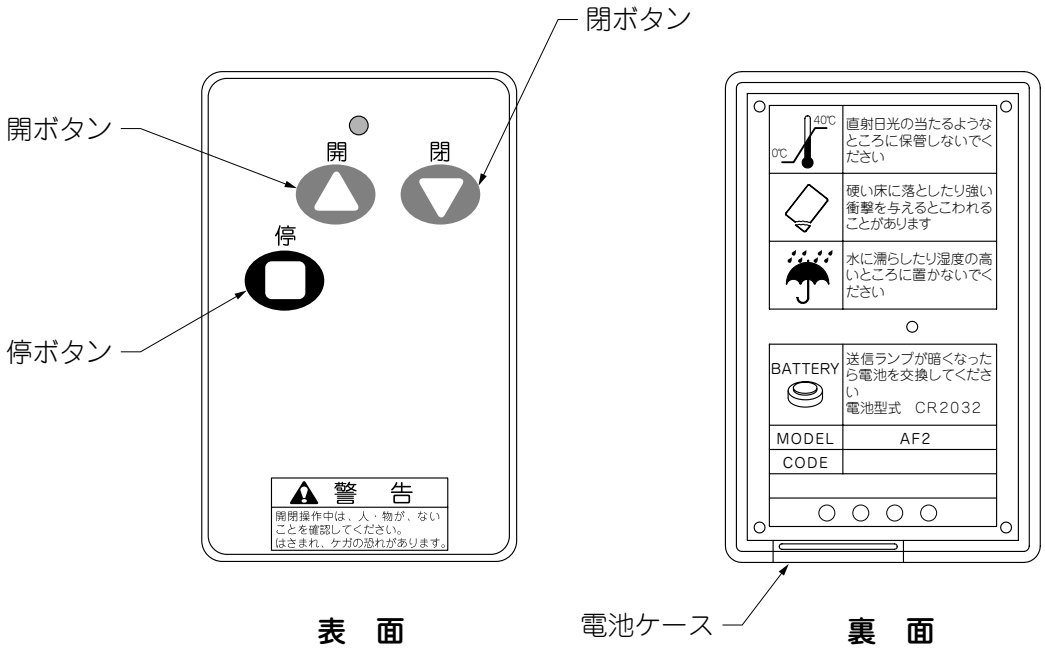
⚠注 意



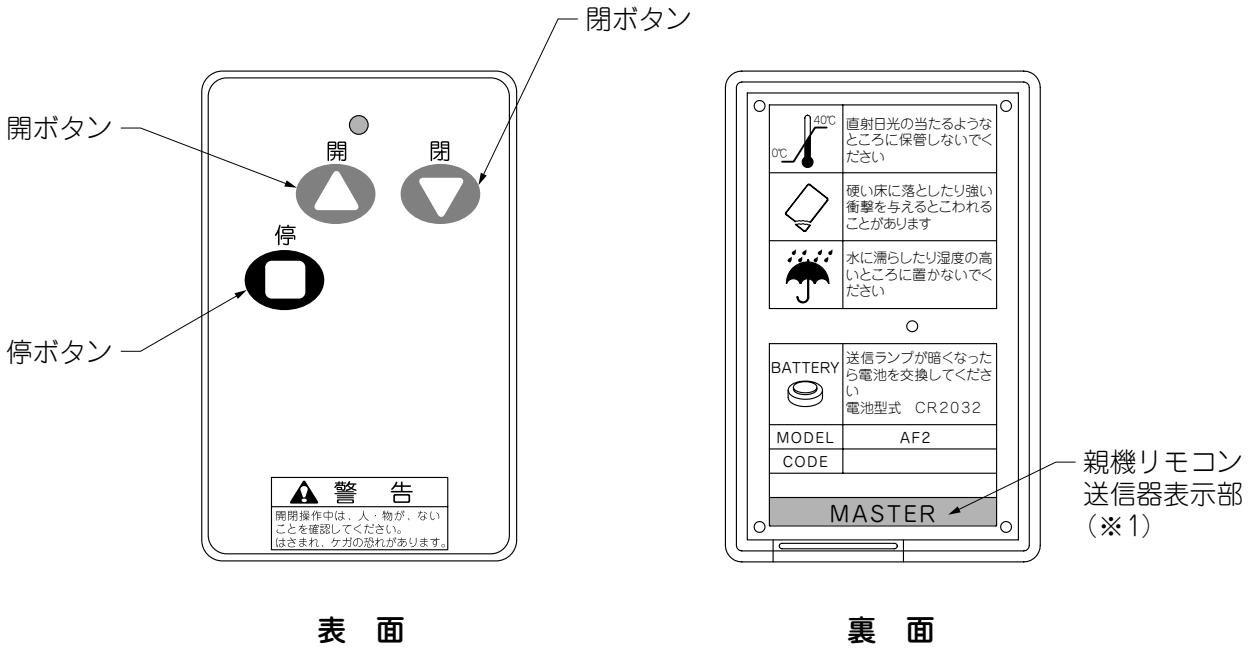
- 車内からリモコン送信器で操作する場合は、開閉が終わるまでシャッターが見えるところから離れないでください。人や物があった場合、はさまれるおそれがあります。

2　各部の名称

（1）リモコン送信器　ーAF2ー



（2）シャッター商品に付属している親機リモコン送信器



補 足

- 親機リモコン送信器は、裏面に「MASTER」と表示しています。（※1）
- 「ワイドシャッターFタイプ」「ワイドシャッターCタイプ」「ワイドフレームシャッター」「ワイドテグラシャッター」「ワイドラスコートシャッター」には、リモコン送信器が最初から2個付属していますが、親機リモコン送信器は1個です。

3　リモコン送信器の登録方法

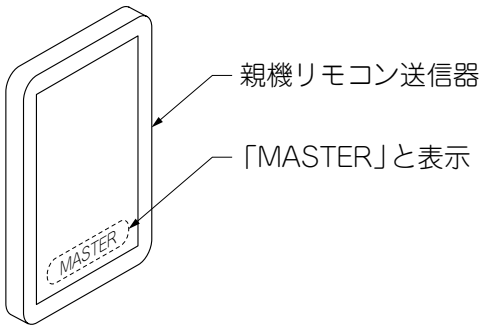
3-1　リモコン送信器の登録

お願い

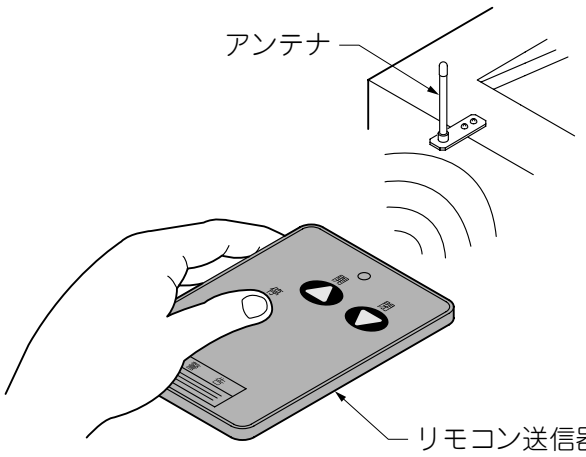
- このリモコン送信器はシャッター側受信器に登録をする必要があります。そのままではシャッターの開閉や停止操作はできません。
- リモコン送信器をシャッター受信器へ登録するには、シャッター商品に付属している「親機リモコン送信器」が必要です。
- リモコン送信器の登録はアンテナの近くで作業をしてください。
- 特注仕様の連棟を含んでシャッターを2台以上設置している場合、リモコン送信器の登録をしない方のシャッターは、あらかじめ電源をOFFにしてください。電源をOFFにしないと、そのリモコン送信器も登録してしまいます。
- 電源をOFFにする方法は、シャッターに付属している取扱説明書「シングルシャッターCタイプ・Fタイプ<取扱説明書コード：UD086>」・「ワイドシャッターCタイプ・Fタイプ<取扱説明書コード：UD087>」の「2.各部の名称」にしたがって安全ブレーカーをOFFにしてください。

補足

- リモコン送信器の登録には「親機リモコン送信器」と「登録するリモコン送信器」が必要です。登録の途中で「登録するリモコン送信器」をすぐ操作できるようにあらかじめ準備をしておいてください。



親機リモコン送信器の裏面



①シャッターに最初から付属している「親機リモコン送信器」を準備します。
②「親機リモコン送信器」をアンテナに向けて、「停ボタン」を押したまま1秒以内に「開ボタン」を押します。
③②を操作した後、3秒以内に「登録するリモコン送信器」の「停ボタン」を押します。

補足

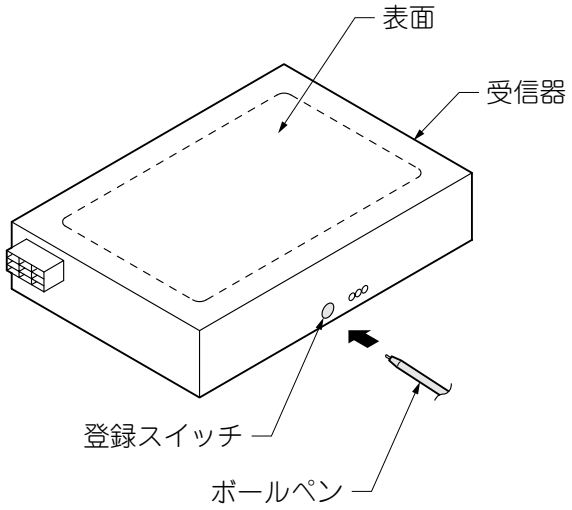
- ここで、シャッター側受信器から7秒間ブザーが連続で鳴ります。鳴らない場合は、手順①からやり直してください。

④受信器からブザーが鳴っている7秒間に「登録するリモコン送信器」の「停ボタン」をもう一度押します。
⑤受信器のブザーが1秒間止まり、また1秒間鳴ります。これで登録は完了です。

3-2 親機リモコン送信器がない場合の登録

お願い

- 「親機リモコン送信器」がない場合のリモコン送信器の登録には、シャッターケース内の操作が必要です。自分でシャッターケースをあけて操作をしないでください。シャッターが動かなくなるおそれがあります。
- 「親機リモコン送信器」を破損または紛失した場合は、次の登録操作を下記のフリーダイヤルに依頼してください。なお、作業は有償です。



①シャッターケース内の受信器側面にある登録スイッチをボールペンの先など細長い棒状のもので押します。
②受信器から7秒間ブザーが連続で鳴ります。
③ブザーが鳴っている7秒間に登録するリモコン送信器の「停ボタン」を押します。
④受信器のブザーが1秒間止まり、また1秒間鳴ります。これで登録は終了です。

補足

- 受信器はラベル表示側が表面です。

3-3 リモコン送信器登録の抹消

お願い

- シャッター側受信器に登録したリモコン送信器を紛失したり盗難にあった場合は、防犯のために登録を抹消することができます。
- 登録の抹消は、下記のフリーダイヤルに依頼してください。なお、作業は有償です。

3-4 シャッター修理専用窓口フリーダイヤル

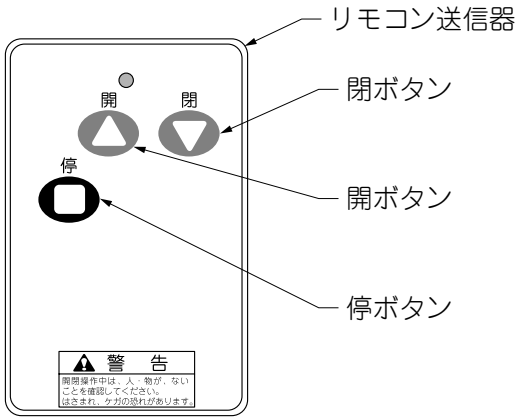
シャッター修理専用窓口（365日　24時間　緊急修理の依頼を受け付けています）

0120-113-398

4　使用方法

4-1　リモコン送信器の操作方法

（1）シャッターをあける操作



①シャッターをあけるときは、リモコン送信器をアンテナに向けて、「開ボタン」を押します。
②シャッターは全開すると自動的に止まります。

（2）シャッターを閉める操作

①シャッターを閉めるときは、リモコン送信器をアンテナに向けて、「閉ボタン」を押します。
②シャッターは全閉すると自動的に止まります。

（3）シャッターを途中で止める操作

①シャッターを途中で止めるときは、リモコン送信器をアンテナに向けて、「停ボタン」を押します。
②シャッターは任意の位置で止まります。

4-2　ご注意とお願い

お願い

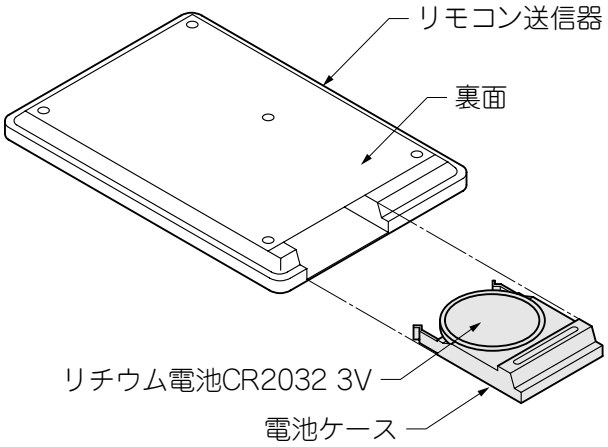
- リモコン送信器をそのまま車のダッシュボードなど高温になるところに放置しないでください。変形や故障の原因になります。リモコン送信器は付属のケースに入れて、直射日光のあたらない場所に保管してください。
- リモコン送信器をズボンの後ポケットなどに入れないでください。リモコン送信器が破損するおそれがあります。

補足

- リモコン送信器の実用到達距離は約20mですが、周囲の環境で短くなることがあります。

5　電池の交換方法

5-1　リモコン送信器の電池交換



①リモコン送信器の電池ケースを引き抜きます。
②古くなったリチウム電池を取外します。
③新しいリチウム電池CR2032を入れて、電池ケースをリモコン送信器に差込みます。
④電池交換後、作動を確認します。

補 足

●電池の向きを間違えないでください。正常に作動しなくなります。

6　仕 様

リモコン送信器

形　　式	リモコン送信器 AF2
出　　力	500μv／m以下（3m地点）
送信器周波数	152.65MHz（VHF）
使用電池	リチウム電池 CR2032 1個
電池寿命（※1）	約2年
使用温度範囲	0～40℃
実用到達距離（※2）	約20m以内
重　　量	28g

補 足

●電池の寿命は、1回の押し時間が1秒で1日に10回操作したときの目安です。スイッチを押している時間や1日の操作回数で電池の寿命は異なります。（※1）
●リモコン送信器の実用到達距離は約20m以内ですが、周囲の環境で短くなることがあります。（※2）

TOEX

リモコン送信器 ーAF2ー　保証書

製造No. （商品名シールNo.）		
保証期間	対象部品	期間（お引渡し日より）
	電装部品	1ヶ年
お引渡し日	平成　　年　　月　　日	
お客様	ご住所	
	お名前　　様	
	電話　　（　　）	

本書はお引渡し日から左記期間中故障が発生した場合には、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は下記記載内容をご参照ください。

※お引渡し日、お客様名、施工店名及び製造No.が不明の場合は、保証しかねますので施工店に必要事項の記入をご依頼ください。又本書は再発行致しませんので大切に保管してください。

施工店	住所・店名　　印 電話　　（　）

東洋エクステリア株式会社
〒160-0022 東京都新宿区新宿1-4-12 TEL（03）3341-5051（代）

1. 保証者
東洋エクステリア株式会社

2. 保証の対象者
当該商品の所有者

3. 対象商品
東洋エクステリアブランドで販売しているエクステリア商品

4. 保証内容
取扱説明書・表示ラベルまたはその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に発生した不具合については、下記に例示する免責事項を除き、無料修理いたします。

5. 保証期間
当該商品の施工完了日（お引き渡し日）から起算して2年間。（電装部品及び木製部品については1年間）ただし、施工を伴わない商品についてはご購入された日から起算して1年間。

6. 免責事項
保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。
①取付説明書や表示ラベル、カタログなどに記載された施工・取り付け方法から逸脱したことに起因する不具合（例えば、腐食促進のおそれがある海砂・急結材等を使用したモルタルによる腐食、基礎寸法や取り付け寸法違いなどによる性能低下など）。
②取扱説明書や表示ラベル、カタログなどに記載された使用方法からの逸脱及び適切な維持管理を行わなかったことなどに起因する不具合（例えば、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食、雪下ろしや操作上の注意などの注意シール内容の不励行による破損など）。
③表示された商品の性能を超えた性能を必要とする地域や場所に取付けられた場合の不具合（例えば、積雪強度、耐風圧強度、寒冷地での作動性や凍結に起因する不具合など）。
④建築躯体や、外構工事、土間工事、電気工事などの商品以外に起因する不具合。
⑤商品又は部品の経年変化（使用に伴う消耗・摩耗など。木製品の反り、ひび割れ、節抜け、ささくれ、変色、ネジ、ボルトの緩みや釘の浮きなど）や経年劣化（樹脂部分の変質・変色など）またはこれらに伴う不具合、および電池・電球などの消耗品の損傷や故障。
⑥自然現象や住環境に起因する結露、樹液の染み出しなどに起因する不具合（例えば、結露による凍結、かび、さび発生、樹液によるコンクリート壁面などの汚れなど）。
⑦環境が特に悪い地域又は場所に取付けられたことに起因する腐食及び不具合（例えば、海岸地帯での塩害や大気中の砂塵・煤煙・金属粉・亜硫酸ガス・アンモニア・車の排気ガスなどの付着によって起きる腐食や塗装剥離、異常な高温・低温・多湿による不具合など）。
⑧天災その他の不可抗力（例えば、暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、地盤沈下、落雷、火災など）により商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合。
⑨実用化されている技術では予測不可能な現象またはこれが原因で生じた不具合。
⑩犬、猫、鳥、ねずみ、虫などの小動物の害、又はつるや根などの植物の害による不具合。
⑪使用者や第三者による不当な修理や改造（必要部品の取外し含む）に起因する不具合。
⑫本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合、又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合。
⑬犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合。

※保証期間経過後の修理・交換などは有料といたします。
※本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お客様相談室にお問い合せください。

——お客様相談室——
0120-171-705

東洋エクステリア株式会社

取説コード
UZ124

R100
古紙配合率100%再生紙を使用しています。

RSH571006A
200304A_1007
200704B_1007